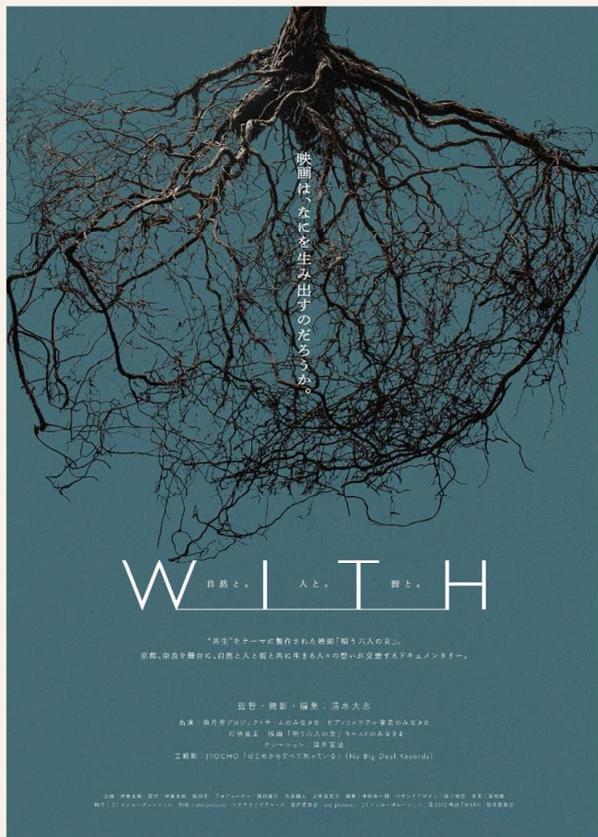




南丹市市制20周年 記念上映会

京都、奈良で撮影された映画『唄う六人の女』
映画が地域にもたらした変化を見つめるドキュメンタリー映画『WITH』を記念上映(無料)



ドキュメンタリー映画『WITH』(清水大志監督/2026年)は、映画『唄う六人の女』(石橋義正監督/主演：竹野内豊・山田孝之/2023年)の制作過程取材し、その映画が地域にもたらした変化や反応を、映画撮影から上映まで、約1年半にわたって記録したドキュメンタリー作品です。

日程

2026年3月7日(土)

会場

南丹市園部文化会館「アスエルそのべ」
各回400名・自由席(京都府南丹市園部町上本町南2-22)

公演①

13:00~15:00(開場12:30)

ドキュメンタリー映画『WITH』上映(84分)
上映後 舞台挨拶(30分)
登壇：清水大志監督、伊藤主税プロデューサー ほか

公演②

15:30~18:00(開場15:10)

上映前 舞台挨拶(30分)
映画『唄う六人の女』上映(112分)
登壇：清水大志 監督(WITH)、伊藤主税プロデューサー ほか

申込方法：右記申込フォームより事前にお申し込み下さい。(無料)

主催：映画『WITH』製作委員会 協力：『唄う六人の女』製作委員会 後援：南丹市
登壇者は予告なく変更になる可能性がございます。お問合せ documentary.with@gmail.com



<公共交通機関をご利用の方>
 ◎JR 総持野線「園部駅」下車、バス乗り換え
 ◎最寄りのバス停
 JRバス「園部大橋」下車/京都府京都市交通バス「園部大橋」/ぐるりんバス「市役所前」
 ※バスの運行本数が少ないため、時間に気を付けてお越しください。
 ※JR園部駅からの所要時間はバスで約10分/各バス停から徒歩約2分

<お車をご利用の場合>
 ◎京都方面からお越しの方
 京都府道自動車道「八木西IC」より約10分、国道9号線、園部郵便局を目的地に左折
 ◎京丹波町方面からお越しの方
 京都府道自動車道「園部IC」より約10分、国道9号線、園部郵便局を目的地に右折
 ※会場となる文化会館駐車場は、会場が限られています。
 ※満車の場合は恐れ入りますが南丹市役所駐車場または園部公園駐車場に駐車をお願い致します。



ドキュメンタリー映画『WITH』

監督・撮影・編集：清水大志

出演：南丹市プロジェクトチームのみなさま／ピアッツァホテル奈良のみなさま
石橋義正/映画「唄う大人の女」キャストのみなさま

ナレーション：津田寛治

主題歌：JYOCHO「はじめからすべて知っている」(No Big Deal Records)

制作：21インコーポレーション 配給：and pictures、ナカチカピクチャーズ

製作：and pictures 21インコーポレーション ©2026 映画『WITH』製作委員会

WITH

映画は、何を生み出すのだろうか。

石橋義正監督、竹野内豊・山田孝之主演の映画『唄う六人の女』が地域にもたらした変化や反応を、撮影から上映まで約一年半にわたって記録したドキュメンタリー映画『WITH』。一本の映画が地域と人々にどのような影響を与えたのか、その足跡を追いながら、地域の未来に向けた歩みを静かに描き出している。京都や奈良で撮影された『唄う六人の女』は、原生的な森林を舞台に「自然との共生」をテーマに据えた作品として注目され、地域社会との結びつきの中で制作された経緯があった。ドキュメンタリー『WITH』では、その撮影時から映画祭に至るまでの市役所職員、関係者の姿を記録している。

タイトル『WITH』が示すのは、地域の人たちが「協力する立場」ではなく、「共に作りあげる存在」であるということ。映画を通じた地域活性に取り組む南丹を中心に、奈良県郡山市や宇陀市でも、映画を契機に、自らの暮らしかや地域のあり方を問い直す動きが見られた。石橋監督の掲げた「共生」というテーマは自然と人間の関係にとどまらず、人と地域、人と人との関係性にも深く結びついている。『WITH』は、そのテーマを背景に、地域社会の中で映画がどのように共鳴し、人々の意識や行動に変化をもたらしていったのかを見つめる作品となっている。